



森林レンジャーがゆく (57)

昆虫だらけの夏日

真夏日に、クヌギやコナラが多い広葉樹林を歩いていると、あまり探さなくても昆虫を見掛けることができます。無数のクモの巣を突き抜けていくと、樹皮に止まっている不思議なが、樹液を吸いに来ているカナブンやスズメバチの仲間、枯れ枝などで歩き回るカミキリムシやキマワリ、足元のふんに集まるヒカゲチョウの仲間など、さまざまな昆虫に出合えます。日本の夏は昆虫パラダイスです。

スペインにいた頃は、真夏に山を歩く人なんて、私の様なマニア以外にほとんどいませんでした。気温は45度を超える時もあり、木の密度の高い日本の森と違い、日陰となる場所が少ないので、山登りは常に脱水との戦いです。そんな中でも、砂場や砂利斜面に生息する珍しいカナヘビや乾燥地のヘビの仲間、さらにハゲワシやイヌワシなどの大型猛禽類を見て楽しめましたが、昆虫は日本に比べて圧倒的に少ないです。バッタの仲間やサソリは多いのですが、日本の森林性の昆虫であるクワガタやカブトムシなどの種類は、乾燥地である南スペインでは見られません。そのため、日本に来た時は、スズメガや美しいヤマユガなどの大型の



あきる野で見られるキボシカミキリ。さまざまな植物を好みますので、見つけるのはそれ程難しくありません。

ガやセミの音の迫りにびっくりしました。現在は、これらの昆虫にも慣れましたが、森の中を歩いてミヤマクワガタやキボシカミキリの様な格好い昆虫に出会うとテンションが上がります。

個人的に、クワガタなどの甲虫、チョウ、トンボ等が好きで、特に南スペインで楽しむことができないカミキリムシにはまっています。あきる野では、これまで77種類のカミキリムシを確認していますが、まだ見てない種類が生息しているので、この時期は新たな出会いを期待しながら巡視、作業、調査、イベントなどのレンジャー活動を暑い中で続けています。楽しみや期待があるから、私たちは日々頑張っって前進していける生き物なのでしょう！

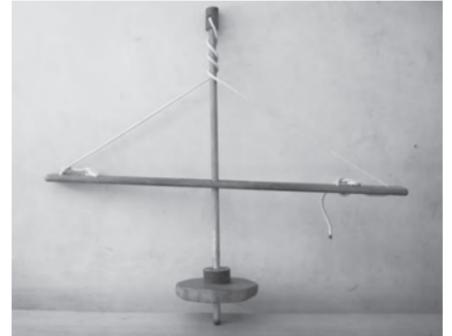
(パブロ)

小宮ふるさと自然体験学校主催
森つごさんちちゃんクラブ⑪
まいぎり式
火おこし体験

火おこし体験

昔の人は試行錯誤し、いろいろな方法で火をおこしていました。その技術や苦労は、自分で体験しなければわかりません。今回は、まいぎり式火おこし器を自分で一から作り、火をおこします。自分でおこした火でご飯を炊き、火の大切さを実感しましょう。

- ▽日時 10月3日(土) 午前9時30分〜午後3時
- ▽場所 小宮ふるさと自然体験学校(現地集合・現地解散)
- ▽対象 市内在住の小学校4年生〜6年生
- ▽定員 10人(申込み順)



▽持ち物 チラシ兼申込書をご覧ください。

- ▽費用 無料
- ▽チラシ兼申込書の配布場所 五日市出張所(環境政策課)、小宮ふるさと自然体験学校、生活環境課、中央図書館、東部図書館、五日市図書館
- ▽申込み方法 参加申込書を送

付するか直接お持ちください。
▽申込み・問合せ 環境政策課 環境の森推進係(五日市出張所内、〒190-0164 五日市4-1-1、☎595・120)

若手版画家を招いてアーティスト・イン・レジデンス事業

11月30日まで、外国人を含む2人の若手版画家をアーティスト・イン・レジデンス(戸倉300)に招いています。

※アーティスト・イン・レジデンスとは、作品制作の場を提供されたアーティスト(芸術家)が地域と文化交流を図りながら、芸術活動を行っていく事業です。市内では例年、招いた芸術家と地域の方との



文化交流などを実施しています。
▽問合せ 生涯学習スポーツ課 生涯学習係

写真右から

- 桐生麻衣さん(埼玉県春日部市在住)
- Nazima Rangwalakaitaさん(インドヴァドゥラー在住)

市民ふれあい塾 クレイアート粘土で作るブローチと壁掛け

世界で活躍中の人形作家に教えてもらおう！
生涯学習コーディネーターの会との協働で開催する講座です。
▽日時 10月10日(土) 午前10時〜正午
▽場所 中央公民館
▽内容 クレイアート粘土で人形のブローチとミニ壁掛けを作る

作りやすい。顔、色など自由に作り、それぞれ個性的なオリジナルの作品に仕上げてください。
▽講師 小峰恵子さん(あきる野市生涯学習人材バンク登録者)
※ヨーロッパを中心に活動し、いくつもの賞を受賞されている人形作家
▽対象 市内在住・在勤の方
▽定員 15人(定員を超えた場合は抽選)
▽持ち物 エプロン

市民解説員が案内する市内探訪「疎開した40万冊の図書」

戦禍から免れるため、都立図書館の蔵書などを当時の都立一中(現在の都立日比谷高校)の生徒たちが電車や大八車を利用して、あきる野市などに疎開させました。それらの本の疎開先となり、本を守った市内の蔵を徒歩で巡ります。
▽日時 10月9日(金) 午前8時45分〜午後0時40分(予定)
※雨天の場合:10月16日(金)
▽集合場所・時間 中央公民館1階ロビー 午前8時45分
▽コース 中央公民館↓蔵①(原小宮)↓蔵②(草花/大

行寺)↓平井川/鯉川合流点↓蔵③(菅生)↓尾崎観音(休憩)↓蔵④(菅生)↓尾崎(バス)↓市民球場↓草花公園↓中央公民館(解散)
▽対象 市内在住・在勤の方
▽定員 15人(定員を超えた場合は抽選)
▽持ち物など 飲み物、雨具、筆記用具、歩きやすい服装
▽費用 無料
※バス代は個人負担
▽申込み方法 9月25日(必着)までに、はがきに郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、送付してください。
※はがき1枚につき1人まで
▽申込み・問合せ 中央公民館(〒197-1081 4 二宮683、☎559・1221)

▽費用 1500円(材料費込み)
▽申込み方法 9月30日(水)消印有効までに、往復はがきに事業名、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、郵送してください(返信用表面にも必ず返信先を記入)。
※はがき1枚につき2人まで
▽申込み・問合せ 生涯学習スポーツ課生涯学習係(〒197-1081 4 二宮350、直通558・2438)

「広報あきる野」の個別配布サービスを受け付けています



祝あきる野市制施行20周年 市民文化祭催し物案内

秋川キララホール
▽中之島流大正琴知香会
●日時:10月3日(土) 午後0時20分〜5時
※開場は、開演の20分前です。
内容:大正琴の演奏

秋川ふれあいセンター

▽市民劇団「あきる野」
●日時:10月3日(土)
*第1回:午後1時30分
*第2回:午後3時30分
※開場は、それぞれ開演の30分前です。
●内容:演劇「ジャガタラお春」
▽問合せ 中央公民館(☎559・1221)

市では、新聞折込で配布している「広報あきる野」を受け取れない世帯や事業所にも、申込みにより個別に配布しています。
▽申込みできる方 市内に住所があり、広報紙を折込している新聞を購読していない方で、個別配布を希望する方(1世帯当たり1件の申込み)
▽配布の対象 広報あきる野の定期発行号と臨時発行号
▽配布開始時期と配布方法 毎月15日までの申込受付分を翌月1日発行号から、発行日当日に配布します(1月1日号は1月3日までに配布)。
▽費用 無料
▽申込み方法 広報あきる野個別配布希望、住所、氏名(事業所名)、電話番号を、はがき、ファックスまたは電話で申し込んでください。
▽申込み・問合せ 市長公室(〒197-1081 4 二宮350、直通558・1226 9、☎558・1113)